



世界水泳

シンガポール2025

7月11日開幕！ 8月3日まで。
7月27日(日)より11時15分～8夜連続・競泳 tv asahi テレビ朝日系列地上波・ABEMA

水泳ニッポン新時代

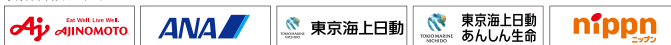
写真：岸本勉 / PICSPORT 写真：青木結二 / アフロスポーツ 写真：ロイター / アフロ

私たちは、水泳ニッポンを応援しています。

水泳日本代表オフィシャルパートナー



水泳日本代表オフィシャルスポンサー



競泳日本代表オフィシャルスポンサー



水泳日本代表オフィシャルスポンサー



アーティスティックスイミング日本代表オフィシャルスポンサー



村佐達也 TATSUYA MURASA

◆高校1年時までは1500m自由形を専門とし、優れた持久力を基盤に200m自由形のスペシャリストとして急成長を遂げた日本の切り札。パリ五輪はリレーのみの出場で、今大会が個人種目での世界デビューとなる。それでも、「日本新を出してメダルを獲りたい」と高き志。身長2mの大男がそう中、178cmの18歳はどんなレースを見せるか。

ニッポンの若き力が 世界を席巻!

今福和志 KAZUSHI IMAFUKU

◆競泳代表唯一の高校生。無限の伸びしろは、日本記録を持つ1500m自由形で、世界初挑戦での決勝進出を可能にする。自由形長距離には、今福同様、OWSと併せて取り組む選手も多く「憧れの選手ばかり。必死に食らいつきたい」と胸躍らせつつ、対等に戦う構えだ。

松下知之

TOMOYUKI MATSUSHITA

◆パリ五輪の400m個人メドレーで銀メダルを獲得。競泳唯一のメダリストとなりエースへの道を歩み始めた。全国中学を2年生で制すなど、その才は折り紙つき。穴のない4泳法と爆発力あるクロールを武器に、目指すは世界一だ。立ちはだかるのはフランスが誇る怪物、レオン・マルシャン。それでも、「いつかは倒さなければいけない相手」と果敢に挑む。

平井瑞希 MIZUKI HIRAI

◆毎レース自己ベストを目指し、泳ぎの追求と詳細な分析を欠かさない向上心のかたまり。パリ五輪で7位に入った100mバタフライで世界の強豪に挑む。「スタートとターンに磨きをかけてアジア新を狙う」と池江璃花子が持つ56秒08の日本記録を飛び越え、55秒62が目標だ。

成田実生 MID NARITA

◆小学生のころから同年代をけん引し、パリ五輪では400m個人メドレーで6位入賞を果たした。2023年福岡大会でも決勝に残っているが、いずれも予選より記録を落としたことを課題に挙げる。「今回こそ決勝で勝負し、メダルを」と固い決意で本大会に臨む。

実力者、メダル獲りへ!



池江璃花子

RIKAKO IKEE

■今大会の競泳キャプテンを務める主軸。オーストラリアに拠点を移した2シーズン目は、50mバタフライを重視しメダルを獲りにいく。後半に加速し軽やかに抜き去る泳ぎは圧巻!

松元克央

KATSUHIRO MATSUMOTO

■2019年光州大会200m自由形銀メダリストが、6年の歳月を経て、バタフライの、しかもスプリント種目に挑戦。50、100mの両種目で日本新を狙い、100mではメダルも視野に。

競泳競技スケジュール

1日目 / 7月27日(日)

予選 10:00~12:50
女子200m個人メドレー
男子400m自由形
女子100mバタフライ
男子50mバタフライ
女子400m自由形
男子100m平泳ぎ
女子4×100mフリーリレー
男子4×100mフリーリレー

決勝・準決勝 19:02~20:48
男子400m自由形 決勝
女子100mバタフライ 準決勝
男子50mバタフライ 準決勝
女子400m自由形 決勝
男子100m平泳ぎ 準決勝
女子200m個人メドレー 準決勝
女子4×100mフリーリレー 決勝
男子4×100mフリーリレー 決勝

2日目 / 7月28日(月)

予選 10:00~12:20
女子100m背泳ぎ
男子100m背泳ぎ
女子100m平泳ぎ
男子200m自由形
女子1500m自由形

決勝・準決勝 19:02~20:38
男子100m平泳ぎ 決勝
女子100mバタフライ 決勝
男子100m背泳ぎ 準決勝
女子100m平泳ぎ 準決勝
男子50mバタフライ 決勝
女子100m背泳ぎ 準決勝
男子200m自由形 準決勝
女子200m個人メドレー 決勝

3日目 / 7月29日(火)

予選 10:00~11:45
男子50m平泳ぎ
男子200m自由形
男子200mバタフライ
男子800m自由形

決勝・準決勝 19:02~20:56
男子200m自由形 決勝
女子1500m自由形 決勝
男子50m平泳ぎ 準決勝
女子100m背泳ぎ 決勝
男子100m背泳ぎ 決勝
女子200m自由形 準決勝
男子200mバタフライ 準決勝
女子100m平泳ぎ 決勝

4日目 / 7月30日(水)

予選 10:00~12:00
女子50m背泳ぎ
男子100m自由形
男子200m個人メドレー
女子200mバタフライ
混合4×100mメドレーリレー

決勝・準決勝 19:02~21:02
男子800m自由形 決勝
女子200m自由形 決勝
男子100m自由形 準決勝
女子50m背泳ぎ 準決勝
男子200mバタフライ 決勝
男子50m平泳ぎ 決勝
女子200mバタフライ 準決勝
男子200m個人メドレー 準決勝
混合4×100mメドレーリレー 決勝



渡辺一平
IPPEI WATANABE

深沢大和
YAMATO FUKASAWA

鈴木聡美

SATOMI SUZUKI

■実直に練習に励み貪欲に自己ベストに挑む姿は若手の手本。2012年ロンドン五輪以来の世界大会でのメダル獲得も夢ではない位置にいる34歳は、平泳ぎ3種目で全力泳を見せる。

梶本一花

ICHIKA KAJIMOTO

■競泳からOWSの世界に飛び込み、OWSの成果を競泳で発揮する日本が誇るデュアルスイマー。競泳では21年ぶりの800m自由形の日本新、OWSでは8位入賞を目指す。



■元祖お家芸である平泳ぎをけん引する両者は良きライバルであり練習仲間。メダルのチャンスが高いのは200mであり、日本記録を塗り替えることができればメダルはぐっと近づく。もちろん、大幅更新なら金メダルも夢ではない。

Top of the Top 海外勢にも注目!

競泳界のキングとクイーン

フランスの英雄になった23歳です。アメリカのテキサス大学を拠点に名将、ボブ・ボーマンコーチに師事しています。今大会、いくつ勝てるか僕自身が楽しみにしているよ!

LEON MARCHAND

パリ五輪
4冠

レオン・マルシャン
[フランス]

個人メドレーとクロールとバタフライが得意です。国内選考会では個人メドレーと自由形で計3種目の世界新を出しました。よく、18歳に見えないって言われます。笑顔もめったに見せません!

SUMMER MCINTOSH

パリ五輪
3冠

サマー・マッキントッシュ
[カナダ]

ほかにもスーパースイマーが集結!

28歳の現役レジェンドです。5月には800m自由形で世界新を出しました。みんなにAmazing!って言われたわ

女子自由形
長距離女王

ケイティ・レデッキー
[米国]

KATIE LEDECKY

新時代の
スピードスター

グレチェン・ウォルシュ
[米国]

GRETCHEN WALSH

100mバタフライの世界記録保持者です。速いけど勝負弱いって言われているので、今大会では世界新で金メダルを狙ってる!



100m自由形から50mに転向したことでパリ五輪では金メダルが獲れたんだ。スピードを出すために肉体改造したから、スゴい身体にも注目してね!

覚醒した
スペシャリスト

キャメロン・マッケヴォイ
[オーストラリア]

CAMERON MCEVOY

僕は平泳ぎで3冠しました。北島康介さんにずっと憧れていて、目標にしていたレジェンドのひとりです。パリ五輪は不調だったので、今大会を再浮上のきっかけにしたいです



QIN HAIYANG

僕は平泳ぎで3冠しました。北島康介さんにずっと憧れていて、目標にしていたレジェンドのひとりです。パリ五輪は不調だったので、今大会を再浮上のきっかけにしたいです

男子
平泳ぎ

覃海洋
[中国]

女子
背泳ぎ

カイリー・マッキューン
[オーストラリア]

KAYLEE MCKEDOWN

私は背泳ぎで世界3冠をやっているけど、もちろん今大会も狙ってるわ。4月まで、璃花子と同じチームで練習していたのよ

飛込

Diving

金メダル獲得の期待がかかる玉井

見どころ

玉井陸斗、悲願の金メダル目指す！

一番の注目は玉井陸斗。パリ五輪の高飛込で銀メダルを獲得し、日本飛込界に初のオリンピックメダルをもたらした日本が誇る絶対的エースである。鍛えられた肉体と天性の跳躍力を携え、宙に舞った瞬間から目にも止まらぬ速さで回転、ほぼ無音で吸い込まれていく入水はまさに芸術品。「パリ五輪で銀メダルを獲ったのだから、次に狙うのは金メダルしかない」と自覚を持ち、金メダルを独占してきた中国の牙城を崩しにいく。男子高飛込決勝は大会最終日。フィナーレにふさわしい歓喜の雄たけびを待ちたい。

そのほかにも精鋭ぞろい。特に女子は国際大会の実績豊富、海外での評価も高い3m飛板飛込の三上紗也可、そして高飛込では大ケガから不屈の精神で復活を果たした金戸凜に注目だ。



アーティスティック スイミング

Artistic Swimming

見どころ

若きマーメイド、スピーディに大舞台で舞う！

世界選手権初出場が5名。メンバーが大幅に若返った新生マーメイドジャパンにはかつてないほど厳しい戦いが待っているが、受け継いだ誇りを胸に世界に挑む。一昨年の大幅ルール改正への対応はもちろん、採点は高さとスピードがより重視されるようになった。新たにヘッドコーチに就いた2001年福岡大会の金メダリスト、宮川美哉（旧姓：立花）氏は、「圧倒するスピード感を出すためもっともっと磨きをかけていく」と、それに見合う鍛錬を重ねる覚悟だ。キャプテンを務める佐藤友花が「フレッシュさを生かし、スピーディな演技で好結果をもたらしたい」と高みを見すえたとおり、6大会続いているメダル獲得を目指し、マーメイドは突き進む。



チームテクニカルルーティンは「バスケットボール」、同フリーは「武士道」をテーマに舞う

アーティスティックスイミング 競技日程

7月18日(金)	
10:00～11:30	女子ソロ・テクニカル予選
14:00～16:00	女子デュエット・テクニカルグループB予選
16:30～18:30	女子デュエット・テクニカルグループA予選
7月19日(土)	
10:00～11:30	チーム・フリー予選
14:00～15:15	男子ソロ・テクニカル決勝
18:30～20:00	女子ソロ・テクニカル決勝
7月20日(日)	
10:00～12:00	女子ソロ・フリー予選
18:30～20:00	チーム・フリー決勝

7月21日(月)	
10:00～13:15	チーム・テクニカル予選
14:00～15:15	男子ソロ・フリー決勝
18:30～20:00	女子デュエット・テクニカル決勝
7月22日(火)	
10:00～11:00	女子ソロ・フリー決勝
18:30～20:00	チーム・テクニカル決勝
7月23日(水)	
10:00～12:00	女子デュエット・フリーグループB予選
12:30～14:30	女子デュエット・フリーグループA予選
19:30～20:45	Mixedデュエット・テクニカル決勝
7月24日(木)	
10:00～11:30	アクロバティックルーティン予選
19:30～20:45	女子デュエット・フリー決勝
7月25日(金)	
10:00～11:30	Mixedデュエット・フリー決勝
19:30～21:00	アクロバティックルーティン決勝
21:15～22:00	ガラエキシビジョン

水球

Water Polo

見どころ

男女ともに8強を目指し、列強と対峙！

水球男子競技日程

7月12日(土)～7月16日(水)	
●12日(土) 16:00～17:10	日本vsスペイン
●14日(月) 13:45～14:55	日本vsハンガリー
●16日(水) 10:35～11:45	日本vsオーストラリア
7月18日(金)	
9:00～	クロスオーバーマッチ
7月20日(日)	
9:00～	準々決勝ラウンド
7月22日(火)	
9:00～	準決勝ラウンド
7月24日(木)	
16:00～17:10	7位決定戦
17:35～18:45	銅メダル決定戦
20:00～21:10	5位決定戦
21:35～22:45	決勝

水球男子出場国

Group A	イタリア、セルビア、ルーマニア、南アフリカ
Group B	オーストラリア、スペイン、ハンガリー、日本
Group C	シンガポール、カナダ、ブラジル、アメリカ
Group D	ギリシャ、中国、モンテネグロ、クロアチア

水球女子競技日程

7月11日(金)～7月15日(火)	
●11日(金) 16:00～17:10	日本vsクロアチア
●13日(日) 10:35～11:45	日本vsハンガリー
●15日(火) 10:35～11:45	日本vsギリシャ
7月17日(木)	
9:00～	クロスオーバーマッチ
7月19日(土)	
9:00～	準々決勝ラウンド
7月21日(月)	
9:00～	準決勝ラウンド
7月23日(水)	
16:00～17:10	7位決定戦
17:35～18:45	銅メダル決定戦
20:00～21:10	5位決定戦
21:35～22:45	決勝

水球女子出場国

Group A	オーストラリア、イタリア、シンガポール、ニュージーランド
Group B	中国、アルゼンチン、アメリカ、オランダ
Group C	クロアチア、ギリシャ、日本、ハンガリー
Group D	イギリス、南アフリカ、フランス、スペイン

ともにベスト8を目指す日本の主軸、男子・稲場と女子・有馬(右)



OWS

Open Water
Swimming

見どころ

競り合いを抜け出し、全員一丸、8位入賞へ！

競

泳でも日本トップレベルの実績を持つ精鋭4名が代表入り。競泳代表も兼ねる梶本一花、蝦名愛梨の女子陣に対し、男子は辻森魁人、高木陸とも大学生と若い布陣になった。唯一のオリ

ピック経験者である蝦名は5月に単独で海外の高地合宿を行うなど、本大会でも第一人者の矜持を見せてくれるだろう。男子の世界レベルは急上昇しており、若いふたりには試練となるが、大幅なタイムアップが望めるのも若さの特権。全員が8位入賞を目指し、日本の存在感を世界にアピールしたい。

男子は世界選手権2回目となる辻森(右)と初出場の高木(左)で挑む

オープン ウォーター スイミング 競技日程

7月15日(火)	
8:00～10:45	女子10km
7月16日(水)	
8:00～10:45	男子10km
7月18日(金)	
8:00～9:30	女子5km
10:30～12:00	男子5km

7月19日(土)	
8:00～9:15	女子3kmノックアウトスプリント
10:00～11:15	男子3kmノックアウトスプリント
7月20日(日)	
8:00～9:40	Mixed4×1500mリレー

※時間は現地時間。時差は日本時間マイナス1時間



日本代表 選手名鑑

■本部スタッフ

団長	齋藤 由紀	日本水泳連盟
総監督	村松さやか	(公財)日本オリンピック委員会
ドクター	岡井 佑	名古屋接済会病院
	深谷 考平	筑波大学附属病院

■競泳スタッフ

監督	倉澤 利彰	日本大学
ヘッドコーチ	太田 伸	枚方スイミングスクール
コーチ	飯塚 正雄	東京ドームスポーツ
	海老澤雄介	スポーツクラブルネサンス
	佐々木祐一郎	中央大学
	島村 真悟	スウィン鴻巣スイミングスクール
	高城 直基	慶應義塾大学
	平井 伯昌	東洋大学

トレーナー	猪股 伸晃	上牧温泉病院
	橋本 大毅	黄海接骨院
	森 正一郎	ななみ鍼灸接骨院
	脇本 菜那	T.S Serve Trainer Team
科学	林 勇樹	学校法人 追手門学院大学
	伊藤 康秀	日本大学大学院
総務	高木 琉唯	(公財)日本オリンピック委員会

競泳

Swimming

世界選手権
初出場

2回目

難波 暉

なんば・あきら

50m自由形

所属

新東工業株式会社製作所／
四日市スイミングクラブ

1996年4月23日生まれ(29歳)

180cm.86kg 三重県出身

出身校 豊川高、中京大

世2019.25 世2021

自己ベスト(樹立大会名)

50m自由形22秒02(2021年日本選手権)

世界選手権
初出場

2回目

村佐達也

むらさき・たつや

200m自由形

所属

イトマン東京／中央大1年

2007年3月27日生まれ(18歳)

178cm.63kg 愛知県出身

出身校 中京大附属中京高

世2025 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

200m自由形1分45秒35(2025年東京都選手権)

世界選手権
初出場

2回目

今福和志

いまふく・かずし

400・1500m自由形

所属

枚方スイミングスクール／四條畷学園高3年

2007年5月21日生まれ(18歳)

182cm.72kg 大阪府出身

出身校 八王子実践高

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

400m自由形3分47秒77.1500m自由形14分50秒18(ともに2025年日本選手権)

世界選手権
初出場

2回目

由良 証貴

ゆら・まさき

50m青泳ぎ

所属

JSS東京

2001年10月31日生まれ(23歳)

184cm.78kg 秋田県出身

出身校 八王子実践高

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

50m青泳ぎ24秒92(2025年日本選手権)

世界選手権
2回目

成田実生

なりた・みお

200・400m個人メドレー

所属

スポーツクラブルネサンス／明治大1年

2006年12月18日生まれ(18歳)

162cm.48kg 東京都出身

出身校 淑徳巣鴨高

世2023.25 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

200m青泳ぎ2分9秒54(2025年KOSUKE(ITA,JMA,CUP)、200m個人メドレー2分9秒68.400m個人メドレー4分35秒39(ともに2025年日本選手権)

世界選手権
2回目

山本千晶

やまもと・ちあき

200m青泳ぎ

所属

林水泳教室 Stingray／法政大1年

2006年3月8日生まれ(18歳)

163cm.52kg 神奈川県出身

出身校 日本大藤沢高

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

200m青泳ぎ2分10秒13(2023年国民体育大会)

世界選手権
5回目

鈴木聡美

すずき・さとみ

50・100・200m平泳ぎ

所属

ミキハウス

1991年1月29日生まれ(34歳)

168cm.61kg 福岡県出身

出身校 九州産業大附属九州高、山梨学院大

世2011.13.17.23.25 世2012.16.24

自己ベスト(樹立大会名)

50m平泳ぎ30秒10(2023年静岡招待スプリント)、100m平泳ぎ1分5秒91(2024年国際大会代表選手選考会)、200m平泳ぎ2分20秒72(2012年ロンドン五輪)

世界選手権
5回目

青木玲緒樹

あおき・れおな

100m平泳ぎ

所属

ミスノ

1995年2月24日生まれ(30歳)

167cm.59kg 東京都出身

出身校 武蔵野高、東洋大

世2017.19.22.23.25 世2021.24

自己ベスト(樹立大会名)

100m平泳ぎ1分5秒19(2022年国際大会代表選手選考会)

世界選手権
初出場

加藤心富

かとう・こみ

200m平泳ぎ

所属

スウィン鴻巣スイミングスクール／早稲田大2年

2006年1月5日生まれ(19歳)

162cm.52kg 埼玉県出身

出身校 春日部共栄高

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

200m平泳ぎ2分24秒24(2025年日本選手権)

世界選手権
初出場

2回目

松山 陸

まつやま・りく

50・100m青泳ぎ

所属

ガスワン／横浜サイザン

2001年9月29日生まれ(23歳)

177cm.65kg 埼玉県出身

出身校 春日部共栄高、明治大

世2025 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

50m青泳ぎ24秒85(2024年東京六大学冬季対抗戦)、100m青泳ぎ53秒72(2024年国際大会代表選手選考会)

世界選手権
2回目

竹原秀一

たけはら・ひでかず

200m青泳ぎ

所属

東洋大3年／はるおかスイミングスクール赤岡

2004年4月27日生まれ(21歳)

172cm.64kg 福岡県出身

出身校 東福岡高

世2023.25 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

200m青泳ぎ1分55秒79(2025年東京都選手権)

世界選手権
初出場

2回目

西小野皓大

にしおの・こうだい

200m青泳ぎ

所属

中京大4年／メルベン始良

2003年4月7日生まれ(22歳)

176cm.70kg 鹿児島県出身

出身校 鹿児島情報高

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

200m青泳ぎ1分56秒28(2025年日本選手権)

世界選手権
初出場

2回目

谷口 卓

たにぐち・たく

50・100m平泳ぎ

所属

GSTR GRAND PRIX／中京清泳会

2001年9月26日生まれ(23歳)

180cm.78kg 三重県出身

出身校 日本大豊山高、中京大

世2025 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

50m平泳ぎ28秒91(2025年梅村杯長水路大会)、100m平泳ぎ59秒30(2025年日本選手権)

世界選手権
初出場

2回目

柳沢駿成

やなぎざわ・としなり

50m平泳ぎ

所属

高島平スイミングスクール／横浜アクアプロダクト

1997年10月17日生まれ(27歳)

179cm.74kg 東京都出身

出身校 東京都立本所高、桐蔭横浜大

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

50m平泳ぎ27秒15(2025年日本選手権)

世界選手権
4回目

池江璃花子

いけえり・かこ

50・100mバタフライ

所属

横浜ゴム横浜／スポーツクラブルネサンス

2000年7月4日生まれ(25歳)

173cm.58kg 東京都出身

出身校 淑徳巣鴨高、日本大

世2015.17.23.25 世2016.21.24

自己ベスト(樹立大会名)

50mバタフライ25秒11(2018年ヨーロッパグランプリ)、100mバタフライ56秒08(2018年パンパシフィック選手権)

世界選手権
初出場

2回目

平井瑞希

ひらい・みずき

50・100mバタフライ

所属

TOKIOインカラム

2007年3月7日生まれ(18歳)

169cm.59kg 愛知県出身

出身校 日本大藤沢高

世2025 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

50mバタフライ25秒77(2024年静岡招待スプリント)、100mバタフライ56秒33(2024年神奈川県高校総体)

世界選手権
初出場

2回目

藤本 穂

ふじもと・よすき

200mバタフライ

所属

枚方スイミングスクール／同志社大3年

2004年12月17日生まれ(20歳)

158cm.52kg 大阪府出身

出身校 四條畷学園高

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

200mバタフライ2分9秒10(2025年日本選手権)

世界選手権
初出場

2回目

松本信歩

まつもと・しほ

200m個人メドレー

所属

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社／東京ドームスポーツ

2002年4月3日生まれ(23歳)

168cm.59kg 東京都出身

出身校 国立東京学芸大附属高、早稲田大

世2025 世2024

自己ベスト(樹立大会名)

200m個人メドレー2分9秒90(2024年国際大会代表選手選考会)

世界選手権
3回目

小堀倭加

こぼり・わか

200m個人メドレー

所属

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社／相模原市水泳協会

2000年8月10日生まれ(24歳)

163cm.55kg 神奈川県出身

出身校 湘南工科大学附属高、日本大

世2022.23.25 世2021.24

自己ベスト(樹立大会名)

200m個人メドレー4分36秒55(ともに2024年国際大会代表選手選考会)

世界選手権
初出場

2回目

深沢大和

ふかさわ・やまと

100・200m平泳ぎ

所属

東急株式会社／東急スイミングスクールあざみ野

2000年10月16日生まれ(24歳)

184cm.81kg 東京都出身

出身校 慶應義塾高、慶應義塾大

世2025 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

100m平泳ぎ59秒24(2025年日本選手権)、200m平泳ぎ2分7秒07(2024年コナミオープン)

世界選手権
4回目

渡辺一平

わたなべ・いっぺい

200m平泳ぎ

所属

トヨタ自動車株式会社

1997年3月18日生まれ(28歳)

193cm.88kg 大分県出身

出身校 大分県立佐伯鶴城高、早稲田大

世2017.19.23.25 世2016.24

自己ベスト(樹立大会名)

200m平泳ぎ2分6秒67(2017年東京都選手権)

世界選手権
2回目

田中大寛

たなか・たいかん

50mバタフライ

所属

キッコーマン株式会社

2001年4月25日生まれ(24歳)

168cm.62kg 大分県出身

出身校 大分県立別府翔青高、早稲田大

世2023.25 世なし

自己ベスト(樹立大会名)

50mバタフライ23秒06(2025年日本選手権)

世界選手権
6回目

松元克央

まつもと・かつひろ

50・100mバタフライ

所属

ミツウロコ／三菱養和スイムスクール

1997年2月28日生まれ(28歳)

187cm.91kg 福島県出身

出身校 千葉商科大附属高、明治大

世2017.19.22.23.24.25 世2021.24

自己ベスト(樹立大会名)

50mバタフライ23秒32(2025年日本選手権)、100mバタフライ50秒96(2023年日本選手権、2024年国際大会代表選手選考会)

世界選手権
4回目

水沼尚輝

みずぬま・なおき

100mバタフライ

所属

新潟医療福祉大学職員

1996年12月13日生まれ(28歳)

180cm.85kg 栃木県出身

出身校 作新学院高、新潟医療福祉大、新潟医療福祉大大学院

世2019.22.23.25 世2021.24

自己ベスト(樹立大会名)

100mバタフライ50秒81(2022年世界選手権)

OWS

Open Water Swimming

世界選手権
2回目

辻森魁人

つじもり・かいと

10・5・3kmリレー

所属

日本大2年／PHOENIX SWIM TEAM

2006年2月26日生まれ(19歳)

170cm.60kg 兵庫県出身

出身校 須磨学園高

世2023.25 世なし

世界選手権
初出場

2回目

高木 陸

たかき・りく

10・5・3kmリレー

所属

近畿大3年

2004年9月30日生まれ(20歳)

172cm.68kg 大阪府出身

出身校 太成学院大高

世2025 世なし

■OWSスタッフ

ヘッドコーチ	太田 伸	枚方スイミングスクール
コーチ	谷川 誠	PHOENIX SWIM TEAM／須磨学園高校
トレーナー	及川 広太	東京メディカル・スポーツ専門学校

世界選手権
3回目

ポルトガル
コルキバー

にしむら・とわ

所属
鯉イカイ/IKAI-Kingfisher74

1998年3月31日生まれ(27歳)
180cm.75kg 京都府出身
出身校 秀明英光高、日本体育大
2023.24.25 2024

世界選手権
7回目

ポルトガル
ドライバー

あだち・せいや

所属
鯉イカイ/IKAI-Kingfisher74

1995年6月24日生まれ(30歳)
175cm.76kg 岐阜県出身
出身校 秀明英光高、日本体育大
2015.17.19.22.23.24.25 2016.21.24

世界選手権
4回目

ポルトガル
ドライバー

わたなべ・たけいよう

所属
CNCグループ東コスモネット/IKAI-Kingfisher74

2001年10月4日生まれ(23歳)
180cm.79kg 京都府出身
出身校 群馬県立前橋商業高
2022.23.24.25 2024

世界選手権
初出場

ポルトガル
ドライバー

まえだ・としゆき

所属
日本体育大3年

2005年1月31日生まれ(20歳)
178cm.78kg 群馬県出身
出身校 京都府立鳥羽高
2025 なし

世界選手権
2回目

ポルトガル
ドライバー

いのうえ・かい

所属
CNCグループ東コスモネット/ブルボンウォーターポロクラブ柏崎

2006年12月21日生まれ(18歳)
180cm.72kg 米国・カリフォルニア州出身
出身校 京都府立鳥羽高
2024.25 2024

飛込
Diving

世界選手権
9回目

出場権
3m飛込飛込

さかい・しゅう

所属
ミキハウス

1992年8月22日生まれ(32歳)
171cm.67kg 神奈川県出身
出身校 麻布大洲野辺高、日本体育大
2009.11.13.15.17.19.22.24.25 2016.21.24

世界選手権
4回目

出場権
3m飛込飛込

すやま・はるき

所属
日本水泳振興会宇都宮

1998年3月9日生まれ(27歳)
176cm.78kg 島根県出身
出身校 松徳学院高、島根大
2022.23.24.25 2021.24

世界選手権
3回目

出場権
高飛込

たましい・りんと

所属
立命館大1年/滋賀・立命館ダイビングクラブ

2006年9月11日生まれ(18歳)
155cm.55kg 兵庫県出身
出身校 須磨学園高
2022.23.25 2021.24

世界選手権
2回目

出場権
高飛込

にしだ・れお

所属
岡三リビック海/大阪水泳学校

2000年7月16日生まれ(24歳)
167cm.60kg 大阪府出身
出身校 桃山学院高、近畿大
2024.25 2021

世界選手権
4回目

ポルトガル
ドライバースターバック

すずき・とつひ

所属
西陵シオール東/IKAI-Kingfisher74

1999年10月20日生まれ(25歳)
183cm.78kg 山形県出身
出身校 秀明英光高、日本体育大
2022.23.24.25 2021.24

世界選手権
4回目

ポルトガル
ドライバースターバック

だて・きよむ

所属
東京ガス横浜中央エネルギー東/IKAI-Kingfisher74

1997年4月9日生まれ(28歳)
173cm.74kg 大阪府出身
出身校 埼玉栄高、日本体育大
2022.23.24.25 2024

世界選手権
6回目

ポルトガル
センターバック

たかた・みつる

所属
鯉イカイ/IKAI-Kingfisher74

1995年12月8日生まれ(29歳)
173cm.86kg 広島県出身
出身校 関西西高、日本体育大
2017.19.22.23.24.25 2021.24

世界選手権
3回目

ポルトガル
ドライバースターバック

おの・きょうすけ

所属
ブルボン/ブルボンウォーターポロクラブ柏崎

1998年4月23日生まれ(27歳)
182cm.86kg 石川県出身
出身校 金沢市立工業高、新潟産業大
2023.24.25 2024

世界選手権
5回目

ポルトガル
ドライバースターバック

いなば・ゆうすけ

所属
ブルボン/ブルボンウォーターポロクラブ柏崎

2000年4月11日生まれ(25歳)
180cm.79kg 富山県出身
出身校 第一学院高、新潟産業大
2019.22.23.24.25 2021.24

世界選手権
3回目

出場権
高飛込

おの・しゅう

所属
昭和化学工業南/東京スイミングセンター

1997年1月26日生まれ(28歳)
170cm.56kg 茨城県出身
出身校 土浦日本大高、筑波大
2022.23.25 2021.24

世界選手権
初出場

出場権
3m飛込飛込

いづみ・せんり

所属
日本体育大3年

2004年5月10日生まれ(21歳)
169.3cm.72kg 静岡県出身
出身校 相模学院高
2025 なし

世界選手権
5回目

出場権
3m飛込飛込

みかみ・さやか

所属
日本体育大大学院2年/米子ダイビングクラブ

2000年12月8日生まれ(24歳)
155cm.50kg 鳥取県出身
出身校 鳥取県立米子南高、日本体育大
2019.22.23.24.25 2021.24

世界選手権
4回目

出場権
高飛込

かね・とりん

所属
日本大4年/セントラルスポーツ

2003年7月18日生まれ(21歳)
152cm.48kg 埼玉県出身
出身校 黒日本大高
2019.22.24.25 2021.24

世界選手権
4回目

ポルトガル
ドライバースターバック

おぎはら・だい

所属
環境機器南/IKAI-Kingfisher74

2003年3月17日生まれ(22歳)
178cm.72kg 鹿児島県出身
出身校 鹿児島県立鹿児島南高、日本体育大
2022.23.24.25 2024

世界選手権
6回目

ポルトガル
センター

あらき・けんた

所属
CNCグループ東コスモネット/IKAI-Kingfisher74

1995年4月6日生まれ(30歳)
186cm.94kg 福岡県出身
出身校 福岡県立福岡工業高、日本体育大
2017.19.22.23.24.25 2021.24

世界選手権
3回目

ポルトガル
コルキバー

ささの・れん

所属
東京ガスライフバル保谷南/IKAI-Kingfisher74

2001年6月13日生まれ(24歳)
185cm.83kg 長崎県出身
出身校 長崎県立長崎工業高、日本体育大
2023.24.25 2021.24

世界選手権
初出場

ポルトガル
センター

ろーりー・じゅん

所属
日本体育大2年

2005年6月5日生まれ(20歳)
182cm.78kg 高知県出身
出身校 神奈川県立神奈川工業高
2025 なし

世界選手権
初出場

ポルトガル
ドライバースターバック

もり・ゆうすけ

所属
日本体育大2年

2005年4月12日生まれ(20歳)
176cm.74kg 神奈川県出身
出身校 山口県立西京高、日本体育大
2025 なし

アーティスティック
スイミング
Artistic
Swimming

世界選手権
4回目

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

ひがし・もえ

所属
国光王高3年/（公社）井村アーティスティックスイミングクラブ

2007年9月15日生まれ(17歳)
173cm.56kg 広島県出身
2022.23.24.25 2024

世界選手権
4回目

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

さとう・ともか

所属
筑波大学1年/ジョイフルアスレティッククラブ

2001年8月22日生まれ(23歳)
167cm.56kg 茨城県出身
出身校 茨城県立並木中等教育学校、筑波大
2022.23.24.25 2021.24

世界選手権
3回目

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

こば・りん

所属
ホクト南/長野アーティスティックスイミングクラブ

2002年8月6日生まれ(22歳)
165cm.51kg 長野県出身
出身校 長野県長野南高、国士館大
2023.24.25 2024

世界選手権
4回目

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

ふじい・もか

所属
中京大3年/ザ・クラブピア88

2004年8月29日生まれ(20歳)
168cm.57kg 愛知県出身
出身校 長野県長野南高、国士館大
2022.23.24.25 2024

世界選手権
初出場

ポルトガル
コルキバー

いなる・はるか

所属
（公財）滋賀県スポーツ協会/秀明大学水球クラブ

2002年4月16日生まれ(23歳)
168cm.55kg 富山県出身
出身校 富山県立富山北部高、秀明大
2025 なし

世界選手権
4回目

ポルトガル
ドライバースターバック

ありま・ゆうみ

所属
（公財）宮崎県スポーツ協会/Violet Stars

1997年9月9日生まれ(27歳)
173cm.71kg 鹿児島県出身
出身校 鹿児島県情報高、東京女子体育大
2017.19.23.25 2021

世界選手権
4回目

ポルトガル
ドライバースターバック

いなる・はるか

所属
滋賀県システム/秀明大学水球クラブ

1997年9月9日生まれ(27歳)
173cm.71kg 鹿児島県出身
出身校 鹿児島県情報高、東京女子体育大
2017.19.23.25 2021

世界選手権
2回目

ポルトガル
ドライバースターバック

うら・えりな

所属
（公財）宮崎県スポーツ協会/ブルボンウォーターポロクラブ柏崎

1998年2月2日生まれ(22歳)
169cm.60kg 石川県出身
出身校 金沢市立工業高、秀明大
2023.25 2021

世界選手権
2回目

ポルトガル
ドライバースターバック

かわせ・ゆうか

所属
（公財）山口県スポーツ協会/NSU Water Polo Club

1999年7月14日生まれ(25歳)
160cm.56kg 山口県出身
出身校 山口県立西京高、日本体育大
2023.25 2021

世界選手権
2回目

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

あいたか・かほ

所属
（公社）井村アーティスティックスイミングクラブ

2002年3月14日生まれ(23歳)
161cm.50kg 東京都出身
出身校 京都文教高、追手門学院大
2022.25 2021

世界選手権
初出場

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

あいたか・かほ

所属
滋賀県高3年/ミキハウス東京アーティスティックスイミングクラブ

2007年7月6日生まれ(18歳)
168cm.52kg 東京都出身
2025 なし

世界選手権
初出場

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

しら・せな

所属
国士館高3年/国士館ASクラブ

2008年1月30日生まれ(17歳)
165cm.50kg 東京都出身
2025 なし

世界選手権
初出場

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

うちだ・さくらこ

所属
早稲田大2年/ミキハウス東京アーティスティックスイミングクラブ

2005年4月9日生まれ(20歳)
159cm.44kg 兵庫県出身
出身校 日本体育大荏原高
2025 なし

世界選手権
初出場

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

ふかた・さやか

所属
京都薬科大4年/（公社）井村アーティスティックスイミングクラブ

2003年6月7日生まれ(22歳)
165cm.52kg 大阪府出身
出身校 帝塚山高
2025 なし

世界選手権
2回目

ポルトガル
センターフォワード

しだ・ひかる

所属
鯉イカイ/NSU Water Polo Club

1999年6月23日生まれ(26歳)
162cm.65kg 山形県出身
出身校 山形工業高、日本体育大
2023.25 2021

世界選手権
2回目

ポルトガル
ドライバースターバック

すな・あひ

所属
（公財）滋賀県スポーツ協会/秀明大学水球クラブ

2002年9月14日生まれ(22歳)
161cm.62kg 沖縄県出身
出身校 秀明八千代高、秀明大
2023.25 2021

世界選手権
初出場

ポルトガル
ドライバースターバック

せき・あさや

所属
（公財）滋賀県スポーツ協会/秀明大学水球クラブ

2003年3月23日生まれ(22歳)
162cm.64kg 千葉県出身
出身校 千葉県立幕張総合高、秀明大
2025 2021

世界選手権
初出場

ポルトガル
センターバック

おつば・りこ

所属
秀明大3年/秀明大学水球クラブ

2004年11月17日生まれ(20歳)
167cm.64kg 千葉県出身
出身校 千葉県立幕張総合高
2025 2021

世界選手権
2回目

ポルトガル
ドライバースターバック

にしむら・ふたつ

所属
NSU Water Polo Club

2000年4月19日生まれ(25歳)
155cm.53kg 神奈川県出身
出身校 秀明英光高、日本体育大、日本体育大大学院
2023.25 2021

世界選手権
2回目

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

くまが・いひな

所属
（公社）井村アーティスティックスイミングクラブ

2001年4月16日生まれ(24歳)
167cm.55kg 京都府出身
2019.25 2021

世界選手権
初出場

出場権
デューク・バティック・クルー・ティン

かとう・まなほ

所属
滋賀県高3年/ミキハウス東京アーティスティックスイミングクラブ

2002年9月17日生まれ(22歳)
162cm.53kg 東京都出身
出身校 立命館高、立命館大
2025 2021

水球男子スタッフ

監督	堀田 義法	熊本大同青果校/IKAI-Kingfisher74
サポートスタッフ	志賀 光明	（株）Jumpool/IKAI-Kingfisher74
トレーナー	中村 拓成	医療法人社団KOSMI こん整形外科クリニック
分析スタッフ	村瀬 陽介	びわこ成蹊スポーツ大学

水球女子スタッフ

監督	荻井 翔太	（株）ブルボン
サポートスタッフ	森 翼	福岡県立柏陵高等学校
コーチ	泉尾麻貴子	藤村水泳教室
トレーナー	中澤 萌	みらいメディカルグループ 医療法人隆和会いずみ整形外科クリニック

飛込スタッフ

ヘッドコーチ	安田 千万樹	鳥取県地域社会振興部スポーツ課
コーチ	馬淵 崇英	滋賀・立命館ダイビングクラブ
	松本 行夫	栃木ダイビングクラブ
	金戸 恵太	セントラルスポーツ機
トレーナー	折笠 佑太	コアトリムステーション

ASスタッフ

ヘッドコーチ	宮川 美哉	（公社）井村アーティスティックスイミングクラブ
コーチ	小野 茜	ミキハウス東京アーティスティックスイミングクラブ
	江口 ころこ	ザ・クラブピア88
トレーナー	大辻 裕樹	医療法人横浜平成会
	畠中 柚佳	神保町整形外科

世界選手権
2回目

ポルトガル
ドライバースターバック

いのうえ・もも

所属
滋賀県システム/秀明大学水球クラブ

2003年2月2日生まれ(22歳)
167cm.63kg 山形県出身
出身校 秀明八千代高、秀明大
2023.25 2021

世界選手権
初出場

ポルトガル
ドライバースターバック

こば・しほ

所属
秀明大2年/秀明大学水球クラブ

2005年11月18日生まれ(19歳)
162cm.57kg 岐阜県出身
出身校 秀明八千代高
2025 2021

世界選手権
2回目

ポルトガル
コルキバー

のだ・まひる

所属
（公財）宮崎県スポーツ協会/Violet Stars

2000年6月2日生まれ(25歳)
166cm.63kg 宮崎県出身
出身校 宮崎県立宮崎工業高、東京女子体育大
2023.25 2021

世界選手権
初出場

ポルトガル
ドライバースターバック

ふくだ・しゅうか

所属
日本体育大2年/NSU Water Polo Club

2006年2月2日生まれ(19歳)
160cm.58kg 山口県出身
出身校 山口県立西京高
2025 2021

世界選手権
初出場

ポルトガル
センターバック

にながわ・もも

所属
NSU Water Polo Club

2002年12月4日生まれ(22歳)
174cm.67kg 大阪府出身
出身校 大阪府立茨木高、日本体育大
2025 2021

ふるさと納税制度による日本水泳連盟へのご支援について

ふるさと納税制度を通じて、日本水泳連盟をご支援いただくことができます。「ふるさと新宿区わがまち応援寄附金」は、東京都新宿区内に主たる事業所がある公益的活動を行っている団体を対象に、寄附される方が応援したい公益的団体を指定して新宿区に寄附する制度で、当連盟も対象となっております。皆様からの支援金を、水泳競技の普及と発展また競技力向上のために活用させていただきたく、ぜひ皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

詳しくは、こちらのQRコードからご参照ください➡





水を楽しむみんなが仲間！



AQUA CREW



世界と戦うトップスイマーも、ジュニアスイマーも。
 彼らを応援する人も。
 水中ウォークのお年寄りも、水際で遊ぶ赤ちゃんも。
 プールで働く人も、海や川をキレイにしてくれる人も。
 水の国・日本で水との暮らしを楽しむみんなが仲間！
 AQUA CREW は、そのしるし。
 こんなにも、水を楽しむ人がいる。
 こんなにも、水を愛する人がいる。
 さあ、あなたも AQUA CREW になって、
 新たな誇りを手にしよう。

アワアライフビ
 人生も豊かに
 鈴木大地



日本水泳連盟会長 鈴木大地